

被災されたみなさまへ

8月14日、再び武雄市で大きな災害が起りました。
被災されたすべての皆様へ、心からお見舞い申し上げます。
災害ゴミの仮置場で目にしたのは、2年前の災害後に買い替えられた、ほぼ新品の冷蔵庫やテレビなどの山でした。2年を経たずに再び起きた災害に、心が折れ、苦しんでおられる皆さんにお会いするたびに、本当に心が痛みます。
災害発生後は、まずは人命最優先で、人命救助や安否確認と関係機関と一緒に、その後、一日も早い復旧に向けて尽力まいりました。
時間の許す限り、被災現場を見回してきましたが、今日までの間に、被災された方やご家族、ご友人、地域の方々、関係機関や諸団体など、多くの皆さんのご協力、ご協力により、少しずつ復旧が進んでいます。復旧に最も必要なのは、人の力です。工口禍で人が集まりにくく、消防団や地元事業者、市民ボランティアによる支援に加え、今回は高校生などの若い皆さんが、夏休みを利用してボランティアで作業を多く見ました。市民の皆さん、今こそ「オール武雄」で、助け合い、支え合い、いきましょう。どうかよろしくお願いいたします。
まだまだ大変な日々が続きます。2度の大きな災害により、心身ともに疲弊されているかと思えます。一日も早い復旧や生活再建を目指して、私たちは被災された方々の心に寄り添い、最後の一人まで全力を尽くして皆さんを支えてまいります。

武雄市長 小松 政

